



学校の施設

教室：スクーリングなどでは、旭陵校舎にある教室の他に、隣接している愛知県立旭丘高等学校の教室を使用します。

図書室：旭陵校舎1階にあり、図書の貸出も行っています。また、空き時間に学習場所としても使用できます。

体育館：愛知県立旭丘高等学校の大体育館（鯨光館）や小体育館、武道場、グラウンドを使用します。

保健室：旭陵校舎1階にあります。

相談室：旭陵校舎3階にあります。

売店等：愛知県立旭丘高等学校の中庭入口にある自動販売機を使用できます。



入試日程等につきましては、12月中旬頃、本校ホームページに掲載します。

愛知県立旭陵高等学校（通信制課程）

〒461-8654
 愛知県名古屋市東区出来町三丁目6-23
 TEL: 052-721-5371
 FAX: 052-723-6816
<https://kyokuryo-h.aichi-c.ed.jp/cms/>

- JR中央線「大曾根」駅 南口より徒歩10分
- 地下鉄名城線・名鉄瀬戸線・ゆとりとライン「大曾根」駅より徒歩13分
- 名古屋市営バス「古出来町」バス停より徒歩6分



通信制課程
旭陵高校
 学校案内
 2025

愛知県教育委員会認可通信教育
 愛知県立旭陵高等学校

学校の沿革

- 昭和 23(1948)年 4月 愛知県第一中学校通信教育部として発足。
- 昭和 23(1948)年 10月 愛知県立第一高等学校を経て、学校統合により、愛知県立旭丘高等学校通信教育部となる。
- 昭和 36(1961)年 10月 学校教育法の一部改正により、愛知県立旭丘高等学校通信制課程となる。
- 昭和 41(1966)年 3月 通信制専用校舎が完成する。
- 昭和 46(1971)年 4月 愛知県立旭丘高等学校より分離独立し、愛知県立旭陵高等学校となる。
- 昭和 46(1971)年 11月 開校記念式典が挙行政される。
- 昭和 56(1981)年 3月 開校 10周年記念事業として、校歌が制定される。
- 令和 2 (2020)年 創立 50周年を迎える。

旭陵高校ってどんな高等学校？

私たちがご案内します！
Welcome to Kyokuryo High School!

? 特別な事情の人が通うのかな?

? 新しい学校のカタチなのでは?

? 普通と違うのかな?

? 最小限の登校で

? 自力で勉強する厳しい環境なの?

? 自由

な時間は多いのかな?

卒業できるのかな?



校訓：自ら学ぶ

自ら学ぶ

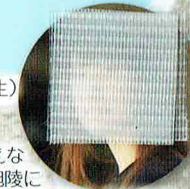
本校は「通信制」の高等学校です。
全日制や定時制とは異なる方法で学習したい人や、
生涯学習の意欲を持つ方が、
《自学自習》を基本とした学習を通して自己教育力を高め、
主体的に学ぶ能力や態度を身に付けることを目指しています。

石野さん(在校生)



私が旭陵高校を選んだ理由は何より自由だからです。身なりなどの校則がないため、なりたい自分になれるというのが一番でした。自分磨きを頑張れるようになったり、挑戦できたりするからです。もう一つは社会に挑戦する時間があることです。自分は中学校卒業してすぐ会社に就職したのですが、旭陵高校でなければできないことでした。旭陵高校のおかげで社会の厳しさ、お金を稼ぐ大変さやありがたみがわかるようになりました。旭陵高校のシステムは素晴らしいと思います。どのような人間になるかは自分次第でなにかを成し遂げるのも自分次第だと思います。先生方もほんとに親切で親しみやすいので勉強も捗るとおもいます。最後に自分はバドミントン部に所属しており、顧問も部員のみんなもすごく暖かく楽しい環境で部活動ができています！バドミントン部で待ってます！

加藤さん(在校生)



私は体調不良から全日制の高校に通えなくなってしまい、旭陵に転入をしました。転入することを考えはじめた頃、通信制高校がどんな学校なのかわからず、両親は転入を反対していました。私自身も、不安でなかなか両親を説得できませんでした。「自ら学ぶ」という校訓ですが、学ぶというのは学習だけを指していないと私は思います。入学の手続きやレポートの期限、面接指導へ出席するスケジュールを管理したり、これらはすべて一人でやらなくてはなりません。一人一人取っている教科も単位数も違うためです。自分でこなしていくことを決意したとき両親を説得することができ、転入することができました。

愛知県立旭陵高等学校

通信制高校とは

- 報告課題（レポート）と面接指導（スクーリング）、試験により高等学校の学習を進める学校です。
- 報告課題（レポート）は自宅で、面接指導（スクーリング）と試験は学校で実施します。
- 学習内容や卒業資格は全日制や定時制の高校と同じです。
- 令和5年度、国内の高校生のうち、8.3%が通信制の生徒です。ちなみに全日制は89.5%、定時制は2.2%です。

(文部科学省 学校基本調査より)

《令和4年度 通信制：7.5%、全日制：90.3%、定時制：2.2%》



科目選択と学習について

前年度の終わりに、自分の希望や状況を、担任の先生や教科担当の先生に伝えて、学習する科目を決めていきます。学習はレポートの提出とスクーリングによって進み、試験を受けることで完結します。

1年次	計26単位まで
2年次	計30単位まで
3年次	計30単位まで

藤岡さん(卒業生)

私は中学の頃転校をして周りとうまく馴染めず不登校になっていました。担任の先生と進学について相談していて全日制の高校に行くのは難しいという理由で通信制高校である旭陵高校を勧められ入学することになりました。当時は通信制高校というものに暗いイメージがありましたが、入学してみるとそんなことはなく明るいや1人で行ける人など色々な人がいて、どんな人にも居場所のあるいい学校だと思いました。今ではこの学校なら週1以上にもっと行きたいと思える程いい学校だと思います。

近藤さん(在校生)

私が資料請求をしたのは入学をする4年前でした。仕事と育児を理由に一度は諦めましたが、30代で入学を判断しました。限られた時間の中でレポートは想像以上に苦戦し、学校の夜間ポストに何度も入れに行きました。「努力しているのは在校生みんな同じ！自分で決めたこと！」なので頑張れます！レポートにつまずいた時は一人で抱え込まず、諦めず、大人の力を借りれば良いと思います。助けを求めることも勇気です。ちょいさほもおすすめです！旭陵では自己管理が基本ですが、その努力で小さな成功体験をたくさん積むことができます。不安いっぱい入学しましたが、林間学校にも参加し素敵な思い出できました。

報告課題(レポート)について

- 教科書と専用の学習書を使って、レポートに取り組みます。
- 完成したレポートは、決められた期限までに学校へ提出します。
- 担当の先生により添削指導されたレポートは、自宅に返送されます。
- 誤り箇所を直すなどして、"合格"までレポートをやりとりします。
- 提出数は科目によって異なります。

岡さん(卒業生)

僕は中学時代は体調不良で不登校になり、高校を選ぶ際にまた不登校になるのではないかととても悩んでいました。そんな中、通信制の旭陵を知り週1回の出校なら自分の体調と向き合いながら通えるのではないかとこの学校に決めました。出校日数が少ないので友達を作るのが難しいかと思いましたが、林間学校や学校祭などの学校行事が多く同級生と会話する機会が沢山あり大事な仲間をつくることができました。校訓の「自ら学ぶ」のもと、自分に合った科目を選択することができるスクーリングやレポートなどで先生からサポートを受けることができるので、自分の夢ややりたい事に向けて進むことができます。僕はこの学校で自分のペースで進学をし、夢を叶えていこうと思います。

*「なごみ」

スクーリングの日には生徒の皆さんが自由に利用できるフリースペース「なごみ」を開設しています。旭陵生のリラックススポットです。

面接指導(スクーリング)について

- 月に2~3日程度、日曜日に登校して、先生からの指導を受けます。
- レポート内容について理解を深めたり、分からないことを質問します。
- 年間16回の正規スクーリングと、それ以外の補充スクーリングがあります。
- 科目ごとに決められた回数以上の出席が必要です。
- 欠席を補うため、平日スクーリングや放送視聴による補充制度があります。

稲垣さん(卒業生)

私は二年に上がるとき、全日制の高校から旭陵に転校しました。全日制との大きな違いは、何でも自分で選択する、ということだと思います。どの面接指導に出るか、どの時間に受けるか、大学の様式に近いです。卒業できるかも自分次第。自分で自分がコントロールできるのかと不安に思う人もいるかもしれませんが、不思議なことに自分で決めたことは、きちんと最後までこなすことができるのです。さらに、自分のために使える時間が増えると心にゆとりができ、様々なことに前向きになれる。今、私は心身ともに健やかに毎日を過ごしています。自分を見つめ、夢ができました。旭陵に来てよかったと心から思っています。

試験について

- 年間に前期と後期の2回試験があります。
- レポートを期限までに合格し、決められた回数のスクーリングに出席した生徒に、受験資格が与えられます。
- やむを得ない理由で受験できなかった場合は、再試験を受験します。
- 試験で合格基準に満たない場合は、追試験を受験します。

橋野さん(在校生)

私は元々、全日制の高校を希望していました。ですが中学3年生になった頃に体調が優れなくなってしまい、毎日学校に通える状態ではなくなりましたので先生に勧められた旭陵に入学することになりました。私は自主学習が苦手なので、通信制高校でやっていけるのかとても不安でした。でも実際通ってみると、面接指導時に各教科の先生方が自主学習用のプリントをくださったので不安になることはありませんでした。面接指導というのは普通の授業と同じようなものです。違う所はどこに座ってもよいと、先生に当てられることがない所です。この2つがあることで集中して学習が行えるという方も多いのではないのでしょうか。そういう方にもおすすめできる高校だと思います。また、学校に行く頻度は月に2.3回ほどなので体力面で心配な方も安心して通えると思います。

掛川さん(在校生)

私が旭陵高校に入学してよかったと思うこと、一つ目は登校日数が少ないことです。理由は、私は、不登校で毎日学校に行くのは辛く高校へ入学するのは嫌でした。でも、旭陵はスクーリングがある日曜日だけ登校なので平日は、勉強や自由にできる時間があるところです。二つ目は、生徒会に入ったことです。主に学校祭の準備が活動内容ですが、テーマ決め、看板作り、ゲームコーナーの内容決めなど生徒会メンバーで話し合いながら準備を進めます。先輩たちが優しく、年齢関係なく仲良くできる場所です。他には、自分の個性が活かせるところが良かったです。入学して良かったと思えました。

加藤さん(在校生)

僕は旭陵に入ってよかったと思っています。僕は体調が安定しなくて毎日学校へ通うのが困難でした。そんな中、掛かり付けの先生に旭陵を紹介してもらい入学を決めました。なんと旭陵は掛かり付けの先生のお墨付きです。もちろん、学校生活を頑張りたい方に向けてのお墨付きです。最初は、ただ中学の同級生に後れを取りたくなくて受験したのですが、今となってはそういう小さなきっかけでも行動して良かったと思っています。入学の動機は様々でも、そこからどうやって進むのかの方が大事だと思うので、まずは一歩踏み出してみるのもアリです。少し脱線気味ですが、肝心の学校生活についてですが、スクーリングは基本的にあてられることはありません。レポートや単位、出席に関しては少しややこしいですが、先生に聞けば詳しく教えてくださるので大丈夫です。安心してください。友達づくりに関しては、学校行事や生徒会、部活動といった共通の話をしやすい場、話しやすい場だと作りやすいです。改めて僕は、旭陵に入学してよかったです。友達もでき、生徒会も学校行事も楽しく頑張っており取り組んでいます。

学習支援について

- 学習内容に関する質問は、電話や LINE など受け付けています。
- 自学自習を基本としていますが、科目担当の先生と日時を調整すれば、学校で個別に学習支援を受けることができます。
- インターネットを使って、本校作成の学習解説動画や資料を見られる科目もあります。

柴山さん(在校生)

旭陵高校の良い所は、何より自由の時間が多い所あると思います。週に一回、日曜に学校へ行く以外は何をしても構っていいです。昼間まで寝て過ごしたり、ゲーム三昧だったり、ちょっと遠くまで買い物へ行ったり自分のやりたかったけど出来なかった事が全て出来てしまう、そんな学校です。そして髪色も服装もピアスも自由、その為学校にはシンプルな服装からなかなか派手な服装の人まで、色んな人が居て行くだけで楽しいです。学校行事も林間学校、修学旅行、スノーボード学習がそれぞれ年に1回あります。別の学校の子から「1年に1回なの？！それぞれ3年に1回じゃなくて？！」と言われましたがそれぞれ一年に1回あります。言わずもがな全部楽しくて現在皆勤賞です。週に一回の登校と課題のレポートさえやれば残りは全て自由、貴方も旭陵に来て全日制では味わえない自由を是非味わってみてはいかがでしょうか！

落合さん(在校生)

中学生当時の私は、学校生活にストレスを感じながらも自分を追い込んでしまい、不登校に。その結果、旭陵高校に入学を決めました。通信制ならなんと卒業できるだろう、という半ば投げやりな気持ちは、気付けば前向きに変わっていました。時間を使って、自分の好きなこと、やりたかったことに挑戦できます。辛かった勉強も、自分のペースで進められるため、もう一度楽しいと思えるようになりました。自分から話しかけることで、仲の良い友達もできました。勿論1人でいても全く浮きません。私は旭陵の自由な雰囲気がとても好きです。是非この場所で、新しい高校生活のスタートを切ってください。

中山さん(卒業生)

私は学校に行く事が嫌いでした。朝早くから授業に出る事が本当に苦痛で嫌な思いをしてまで学校に来ていたが、旭陵に来てからは私の学校嫌いはおさまりました。理由は「毎日行かなくていいから」。日曜日にスクーリングがあり平日はほとんどレポートをやったり自分の趣味に時間を使っています。また制服や服装の指定、髪色指定も無いので自分の「個性」をおもいっきり出せる場所です。趣味に時間を沢山使えて、個性も殺さずありのままの自分で過ごせる旭陵は本当に最高です！！入学を考えているそこのあなた。ぜひ旭陵へ来てはどうでしょうか。沢山の思い出をこの旭陵で作らませんか？

単位認定について

- 科目ごとに決められた学習に取り組み、成果があると認められると単位が認定されます。

単位認定の条件

- すべてのレポートに合格
- 定められた回数以上のスクーリングに出席
- 試験に合格

稲垣さん(在校生)

この学校では「自ら学ぶ」という校訓のもと、自分のペースで学ぶことができます。スクーリングをはじめ生徒会や部活動、学校祭などの行事が充実しており、学校生活を楽しく学ぶ機会が豊富にあります。僕はこの学校で学ぶなかで、自分自身で選択する力を養い、学んだことを実生活に生かす力が付きました。多様な環境での学びは、自己管理能力や自主性を育み、将来の夢に向かって自信を持って進むための大きな支えとなります。旭陵高校で新たな一歩を踏み出し、自分らしい学びの旅を始めませんか？

卒業について

卒業の条件

- 3年以上在籍（*）
- 必修科目を含めて74単位以上修得
- 特別活動に30時間以上出席（*）

* 転入生・編入生は別に定めます

〈四大〉

慶応大学、立命館大学、明治大学、法政大学、芝浦工業大学、愛知県立芸術大学、岐阜大学、愛知大学、愛知学院大学、愛知工業大学、愛知産業大学、愛知淑徳大学、愛知みずほ大学、金城学院大学、至学館大学、修文大学、椋山女子学園大学、中京大学、中部大学、東海学園大学、同朋大学、名古屋学院大学、名古屋学芸大学、名古屋経済大学、名古屋芸術大学、名古屋商科大学、名古屋文理大学、南山大学、日本福祉大学、藤田医科大学、名城大学、朝日大学、金沢工業大学、聖学院大学、摂南大学、洗足学園音楽大学、武庫川女子大学、桃山学院大学

〈短大〉

愛知みずほ短期大学、名古屋女子大学短期大学部、名古屋経営短期大学、名古屋短期大学、名古屋文理大学短期大学部

〈通信制の大学・短大〉

放送大学、日本福祉大学、愛知産業大学短期大学、大手前大学、京都芸術大学、近畿大学通信教育部法学部、東京通信大学

〈専門学校〉

トヨタ名古屋自動車大学校、HAL名古屋、愛知保健看護大学校、愛知文化服装専門学校、名古屋辻学園調理専門学校、アリアーレビューティー専門学校、中日美容専門学校、たちばな学園理学科・作業名古屋専門学校、名古屋デザイン＆テクノロジー専門学校、東海医療科学専門学校、名古屋栄養専門学校、名古屋デンタル衛生士学院、名古屋文化学園保育専門学校、名古屋ECO動物・海洋専門学校、名古屋スクールオブミュージック＆ダンス専門学校、名古屋こども専門学校、名古屋ビューティーアート専門学校、名古屋歯科医師会附属歯科衛生士専門学校、NSC専門学校、大原簿記情報医療専門学校、尾北看護専門学校、名古屋モード学園、名古屋経営会計専門学校、愛知ビジネス専門学校、中部看護専門学校、中和医療専門学校、ナゴノ福祉医療専門学校、名古屋医療専門学校、名古屋医療専門学校、名古屋デザイナー学院、名古屋未来工科専門学校、文化服装学院、ELITEビジネス&公務員専門学校、大原簿記情報医療専門学校、名古屋モード学園、名古屋工学院専門学校、トライデント外国語・ホテル・ブライダル専門学校、名古屋外語・ホテル・ブライダル専門学校、総合学園ヒューマンアカデミー横浜校、大阪テマパーク・ダンス専門学校、東京ITプログラミング&会計専門学校、東京法律公務員専門学校

〈専門職大学〉

名古屋国際工科専門職大学

僕が旭陵高校を選んだ理由は学校が嫌いだったからです。中学校にあまりいけなくて、でも高校は行きたいと考えていた時に、中学の先生から旭陵高校を教えてくださいました。最初は不安ばかりでしたが、友達が出来て、学校が楽しいと思うようになり、小学校の時に少しやっていたので入部したバドミントン部は、とても楽しく活動できていてすごいです。これからも中学で学べなかったことを旭陵高校でたくさん学びたいと思って、卒業出来るように頑張りたいです。

佐藤さん(在校生)

スクールライフ

特別活動

- ホームルーム活動（卒業に必要な活動です）
 - ・スクーリング日の6時限終了後に各HR教室で行います。内容は、担任の先生による講話や連絡、個別面談など。
- 学校行事（希望する行事に参加します）
 - ・林間学校、修学旅行、スノーボード学校、学校祭、生徒総会、生活体験発表会など、数多く用意されています。

その他の活動

- 部活動（特別活動の時間にはカウントされません）
 - ・スクーリング日の放課後や、長期休業中に活動しています。
 - ・運動部 バドミントン、陸上競技、サッカー、ソフトボール、テニス、卓球（全国大会に出場している部活動もあります）
 - ・文化部 映画研究、茶華道、写真、書道、美術、手芸

学校祭

佐藤さん(在校生)

学校案内をご覧になっているみなさん、こんにちは。僕はゲーム大好きゲーマー生徒です。ゲーム好きすぎて昼夜逆転予備軍になっている訳ですが、そんな僕からひとこと。この学校、めっちゃいいです。最高です。僕は毎日4時くらいまでおきている訳です。もちろん、朝には超が付く程弱いです。普通の学校だとまず通えないです。ですが、この旭陵は違う。週に一回、日曜日にたった一日登校するだけでいいんです。だから僕は通い続ける事が出来ています。ただ、「そんなに登校日が少なくなくて友達出来るのかな」と思う方がいるかもしれないですが、旭陵高校は校外学習も積極的にしており、名古屋港水族館や、トヨタ産業技術記念館など校外でも他の生徒と触れ合える機会が沢山あります。なので友達を作りたい方は自然と気の合う友達ができると思います。また、これらの学校行事は、出席するかどうかは自分で好きに決めることができ、「あー今日は面倒くさいなあ」という時は休む事も出来る為、ストレスなく学校生活を送る事ができています。これは生徒一人一人の距離感が近過ぎずと遠過ぎずの良い距離感が保たれているのもあります。イジメはないです。この学校の緩やかさと自由度の高さは僕にはピッタリ合っていました。旭陵高校でのスロースペース学校生活、あなたもどうですか？

江藤さん(在校生)

私は去年の10月から、体調不良のため高校への通学が困難になってしまいました。今後どうしていくか悩んでいたところ、通信制高校であり旭陵高校の存在を知りました。旭陵高校の魅力はスクーリング回数が少ないところだと思います。年間16回ほどと毎日通学する必要がないため、学習をはじめとした高校生活を自分に合わせて過ごすことができます。最初は不安でいっぱいだと思います。ですが、旭陵高校にはいろいろな人たちが通っています。だからこそ焦らずに自分のペースで学校生活を送ってほしいです。応援しています。一緒にがんばりましょう！

学校行事

- 4月 入学式、オリエンテーション
- 6月 生徒総会
- 7月 生活体験発表会、*林間学校
- 9月 前期試験 *修学旅行
- 10月 東海四県交歓会
- 11月 学校祭
- 次年度受講登録開始
- 1月 後期試験
- *スノーボード学校
- 3月 卒業式

- ・出校日は月2～3回程度。
- ・泊をとまなう学校行事（※印）は土曜日・日曜日に、そのほかの学校行事は日曜日に実施されます。
- ・行事計画は年度によって多少の違いがあります。